



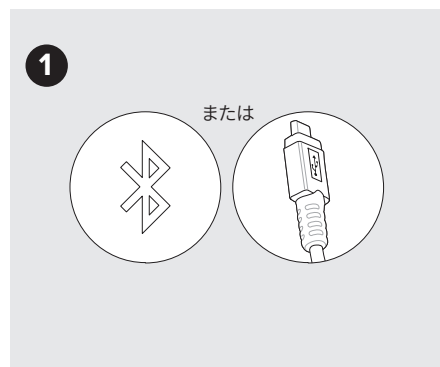
SP20/SM20

クイックスタートガイド

スキヤンが 簡単に

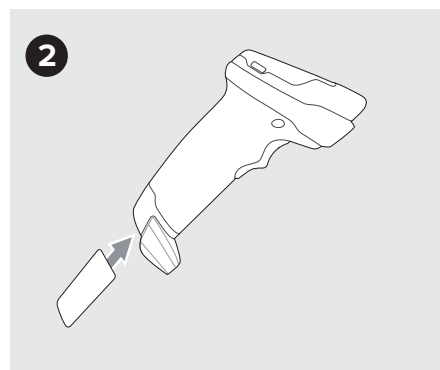
このガイドは、モデル番号SP2002およびSM2002に
適用されます

簡単なセットアップ



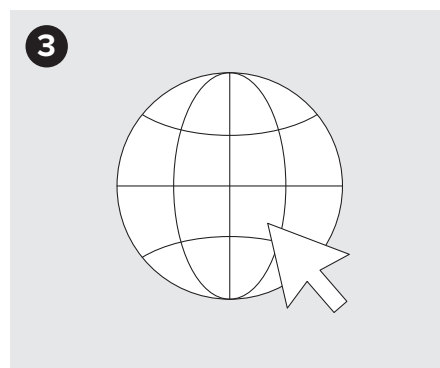
スキャナを接続する

サポートされているケーブルまたはBluetooth接続を使用してスキャナを接続します。



バッテリーを挿入する

バッテリーがあらかじめ取り付けられていない場合は、バッテリーを挿入します。スキャナがBluetooth接続に対応している場合は、5ページの手順を参照してください。



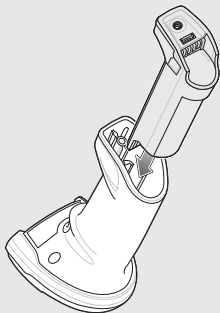
セットアップを完了する

デバイスのQR Codeをスキャンするか、zebra.com/scannersetupにアクセスすると、スキャナをすばやく簡単にセットアップできます。また、123Scan Suiteをダウンロードして、強力で高度なツールと設定オプションを利用することもできます。

バッテリーの挿入

(バッテリーが別売のBluetoothモデルの場合)

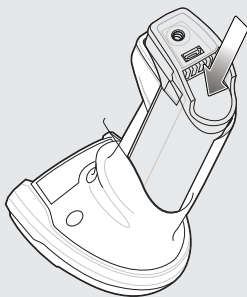
1



バッテリーを挿入する

バッテリーをバッテリー収納部に入れます。

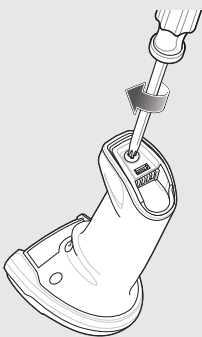
2



バッテリーを押し下げる

バッテリーが完全に押し下げられていることを確認します。

3

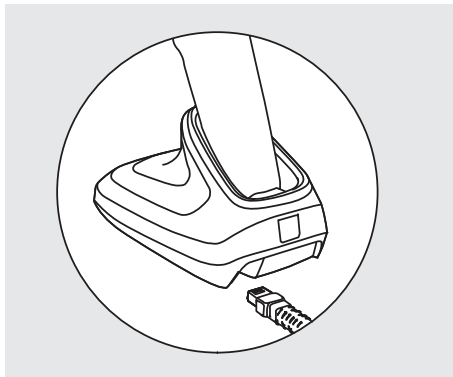


ネジを締める*

バッテリーコンパートメントのネジを時計回りに回して締めます。
ネジを締めすぎないようにしてください。

*Zebraの一部の製品は、工具不要で扱えるように設計されており、
その場合バッテリーを固定するための追加の工具は不要です。

Bluetooth接続 (オプション)



クレードルとのペアリング

サポートされているケーブルを使ってクレードルを接続します。
スキャナをクレードルに挿入するか、クレードルのペアリングバーコードを
スキャンします。

PCコンピュータへのスキャン

クレードルがUSBケーブルを介してPCに接続されていることを確認します。
スキャナをクレードルに挿入して、スキャナをクレードルにペアリングし、ペアリング接続のビープ音を待ちます。
これに失敗した場合、このガイドの7ページの「工場出荷時のデフォルトに戻す」バーコードをスキャンして、
再試行してください。

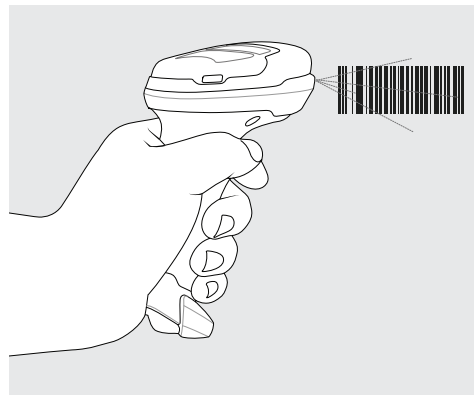
デフォルトの通信出力はHIDキーボードです。つまり、スキャナは、キーボードを介して入力されたかのように
データを出力します。

タブレット／電話へのスキャン

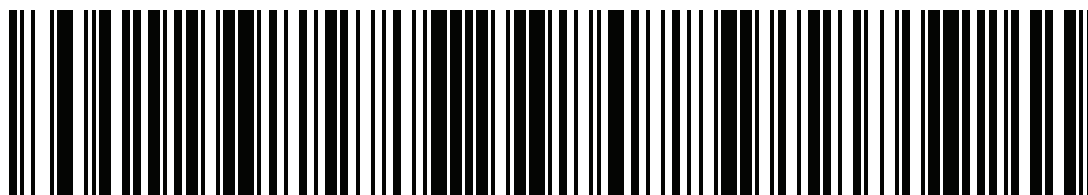
スキャナをBluetooth経由でタブレット／電話にペアリングするには、**zebra.com/scantoconnect** から
ZebraのScan-to-Connectアプリをダウンロードしてください。

よく使うバーコード

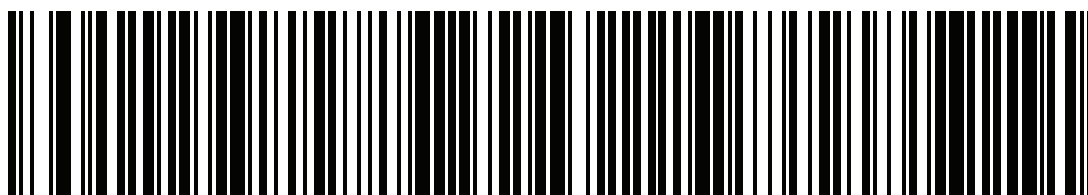
以下のバーコードを使用して、スキャナの設定をすばやく行います。



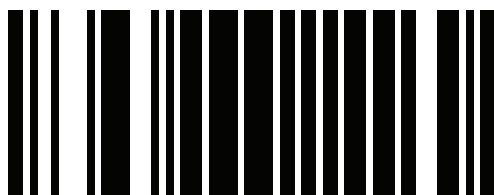
一般的に使用されるバーコード



データの後にタブキーを挿入する

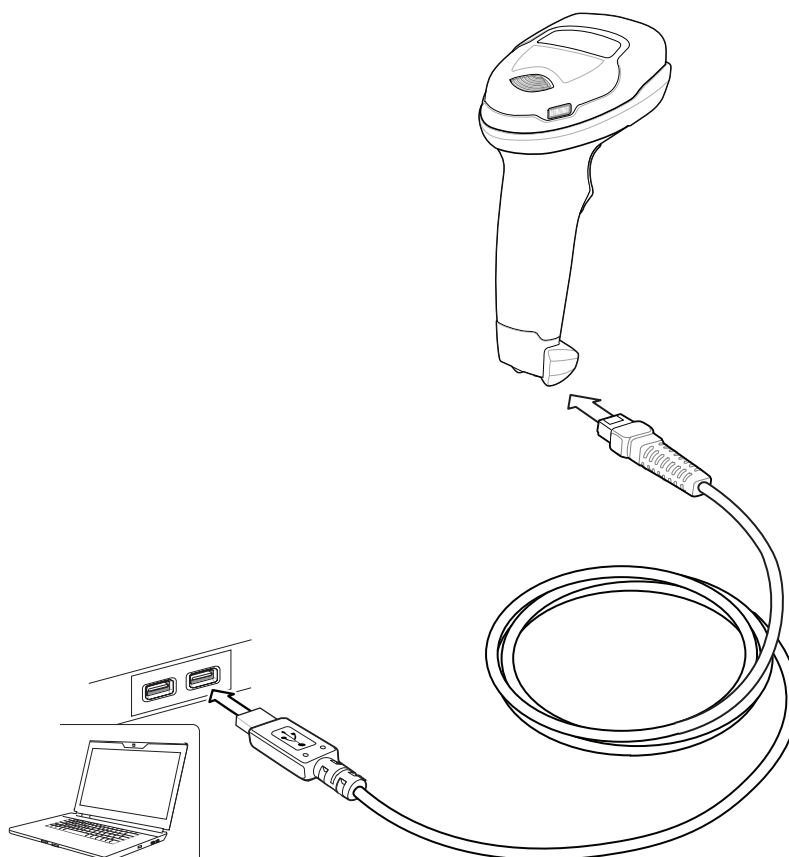


データの後にEnterキーを挿入する (キャリッジリターン／ラインフィード)



工場出荷時のデフォルトに戻す

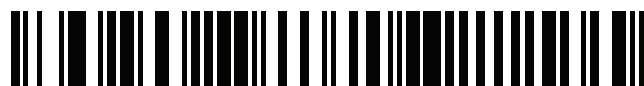
USB接続*



以下のバーコードのいずれかをスキャンします。



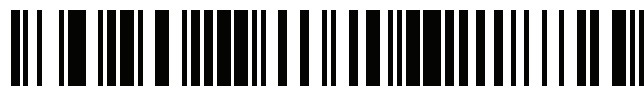
USBキーボード(HID)



IBMハンドヘルドUSB



OPOS (完全無効対応のIBMハンドヘルド)



画像処理インタフェース付き
Symbol Native API (SNAPI)

*追加のホストタイプに関する情報は、製品リファレンスガイドに記載されています。

Zebraの完全なハードウェア製品保証については、サイトzebra.com/warrantyを参照してください。

ガイド、ビデオチュートリアル、役立つヒントについては、Zebraグローバルサポートサイトまたはzebra.com/scannersupport にアクセスしてください。



ZEBRAおよびゼブラ・ヘッドのロゴは、Zebra Technologies Corpの商標であり、世界の多数の法的管轄区域で登録されています。他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。
©2025 Zebra Technologies Corp.および／またはその関連会社。
無断複写・複製・転載を禁止します。